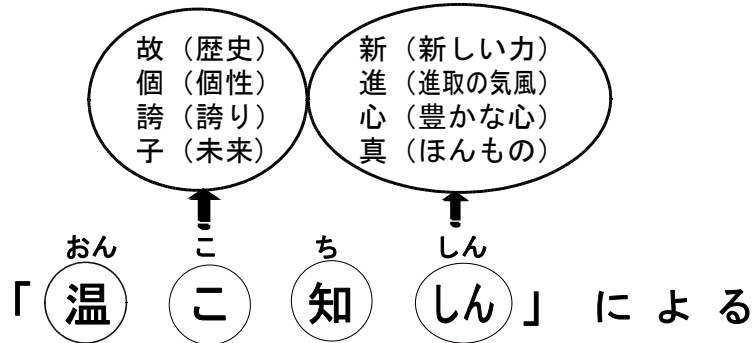


3 南丹地域のビジョンは？

長い歴史の中で育まれてきた先人の知恵や美しい自然、文化などを今に活かしながら、“ほんもの”のある南丹だからこそできる“ほんものの豊かさ”を感じられる地域づくりを進めていきたいと考えています。



ほんもの の 豊かさ を感じられる地域づくり

「温^{おん}こ^こ知^ちしん^{しん}」・・・本来は「温故知新」(故きを温ねて新しきを知る)で、過去を学び、そこから新しい知識や見解をひらくという意味の四字熟語です。

ここでは、本来の意味とあわせて、歴史や個性など、南丹地域の持つさまざまな力を結集し、新しい力を生みだしながら、豊かな自然環境・新鮮で安心安全な農産物・歴史に育まれた伝統文化など、身近にいつも“ほんもの”のある地域、経済的な豊かさとともに、癒しとやすらぎ、安心安全など、“ほんものの豊かさ”を感じることでできる地域をめざしていくという意味で使っています。



個人・地域の自立・協働で 人・地域が元気な南丹	多様な人・地域・自然の共生する 人・環境に優しい南丹	多様なネットワークで結ばれ にぎわいと魅力にあふれる南丹
<ul style="list-style-type: none"> ▷南丹地域の地域アイデンティティの確立 ▷産業振興、雇用の確保による地域経済の自立 ▷個人・地域の自主的活動と各主体による協働の促進 ▷コミュニティビジネス、地産地消など、地域資源循環型の地域づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ▷すべての住民が安心して、心豊かに共存できる地域づくり ▷都市と農村など、多様な地域が共生できる地域づくり ▷農林業の振興等を通じた環境と経済、人と自然が共生できる地域づくり ▷バイオマス等のクリーンエネルギーを活用した地球温暖化防止への取組の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ▷交通ネットワークの整備 ▷情報通信ネットワークの整備 ▷地域資源の発掘・ネットワーク化等による観光の振興 ▷都市農村交流、国際交流など、地域内外との交流・連携促進 ▷伝統文化等の保存・継承支援 ▷南丹地域の資源や取組の世界・日本への発信 ▷保健・福祉・医療のネットワーク化



南丹地域の歴史・特性		
～自立～	～共生～	～ネットワーク～
<ul style="list-style-type: none"> ▷盆地や谷に形成された集落が独自の生活・経済・文化圏を形成しながら、自立的に発展してきた地域 ▷地域の文化などが地域で守られている地域 	<ul style="list-style-type: none"> ▷多様な地域・地形の中に、多様な人々の暮らしと文化が共生・共存している地域 ▷地域で支え合う共助の気風が守られている地域 	<ul style="list-style-type: none"> ▷各地域が川や街道のネットワークで交流しながら発展してきた地域 ▷都と交流する中で、都や日本の歴史を支え、動かしてきた地域